



岩手産業保健総合支援センター メールマガジン 第92号 ●2016/6/20



明日（6月21日）は夏至です。これから、昼の時間が短くなっていきますが、夏の暑さはこれからが本番です。熱中症には十分注意しましょう。

独立行政法人 労働者健康安全機構 岩手産業保健総合支援センター

==☆☆==☆☆==☆☆ < 4 コラム > ☆★==☆★==☆★==

岩手産業保健総合支援センター

梅雨の季節となり、散歩をする機会も少なくなります。歩くことは健康のため必要と思っても、雨が降るとそれを理由に外に出ることが少なくなります。

室内にいても、年々動くことが少なくなり、外出してもすぐに車を利用し、歩くことが少なくなります。屋内にいても、なるべく体を動かすように心掛けることが大切かもしれません。

7月1日から7日まで、全国安全週間です。職場巡視等を予定している事業者も多いかと思えます。普段確認しない箇所もなるべく足を運び、危険要因の排除に努めたいものです。

岩手労働局では、転倒災害の防止対策の推進に力を入れているようです。岩手では積雪・凍結といった季節要因による転倒防止が重要となりますが、床上のものにつまずく、濡れていた床で足が滑って転倒といった事案もあるようです。

転倒防止は、冬だけの問題ではないようです。行政では、転倒防止のためのチェックリストを作成しているようです。活用してみてもはいかがでしょうか。

「安全」な通路の確保を行なうことは重要であり、労働安全衛生法にも定められています。「短期間だから」、「他に置くところがないから」等との理由で仮置きしたものが、気付いてみるといつまでも放置される、ということがよくあります。

「安全」が確保された通路の維持は意外と大変です。

4Sの取組みは、皆さんの事業場でも行っていることと思いますが、整理・整頓は、転倒防止対策においても必要なことかもしれません。

全国安全週間を迎えるに当たり、皆さまの事業場でも安全意識の高揚に努められているかと思いますが、まずは足元の安全確保を行なうことから始めてはどうでしょうか。

安全といえば、情報にもありますが有毒植物による中毒事案が増えているようです。これからの時期は、食中毒対策が必要となりますが、「有毒植物の喫食による中毒はすでに昨年同期比で倍の件数になっている」とのことです。

自然の恵みのつもりで食したもので、中毒にならないよう気をつけたいものです。

また、ノロウイルスに関するQ&Aも出されています。

くれぐれも食中毒にもご注意を。

—和—

★このメールは、配信専用アドレスからお送りしておりますので、このまま返信しても受け取れませんのでご注意ください。

★メールマガジンの配信申込みは、当センタートップページからどうぞ。

≫≫≫ <http://www.iwates.johas.go.jp/>

★メールアドレスの変更、配信停止などにつきましては、

<http://www.iwates.johas.go.jp/mailform/example.html> 「お問合せメールフォーム」のご用件欄にご希望事項を記載の上、お送り下さい。

★ご意見、ご要望、お問合せ等につきましても、「お問合せメールフォーム」にてお願いいたします。

独立行政法人労働者健康安全機構 岩手産業保健総合支援センター

020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1 マリオス14階

電話 019-621-5366 / FAX 019-621-5367

ホームページ <http://www.iwates.johas.go.jp/>

E-mail iwate@iwates.johas.go.jp